

みて！みて！きて！ ミニ情報



発行者 「エコ・サポート21」
天神3丁目11番31号
電話 23-5144

水工技建を視察して（子どもごみ探検隊に同伴して）
（市民が出しているプラごみの一次処理施設）

廃プラスチック保管施設見学时、説明の中で、生ごみ、ペットボトル、びん、缶の混入、それに相変わらず中身が入ったままの容器等、プラスチック回収袋には入れてはいけない不適合品が混入していることを聞きました。

昨年も同じような説明を受けた気がしますが、未だ改善されていないようです。プラマーク付プラスチックの出し方については、回覧や全戸配布のプリント等で周知を図っているはずですが…。

プラマーク付プラスチックを出す人は、不適合品（入れてはいけない物）については、広報などを見ていないのか、理解できないのか、知っているが不用意に入れて出してしまうのか分かりませんが、このような状態が改善されず、未だ続いています。指定のごみ袋にお金を出しているのに、出す側にも甘さがあるのかもしれませんが。

処理作業をされている皆さんは、悪臭の中、4人の手作業で選別をされ、不適合物を全部取り除く大変な作業をされています。ごみを出す一人ひとりが作業をされている方の立場になって、きれいにし、しっかり分別してごみを出さなければいけないと思います。

引き続き広報紙等で、ごみの出し方について注意を促していただきたいと思います。

ごみ減量アドバイザーとしては、プラマーク付プラスチックの出し方の現状を自治会の回覧で知らせたり、ごみ集積所に立会ったりしながら、指導を重ねていきたいと思います。

皆さん！！ごみの分別、ごみの減量に御協力を。



このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルから作ったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売をしています。

古着の回収

9月4日（金）午前10時から正午

回収する物は、どなたかが着られる状態の衣類で、破れたり、汚れがあったりするのは回収できません。

時間内に持参してください。

ごみ減量にご協力ください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

平成27年9月号

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	古着回収日
5	土	休館日
6	日	休館日
7	月	布ぞうり作り
8	火	
9	水	
10	木	着物地から帽子作り
11	金	
12	土	休館日
13	日	休館日
14	月	布ぞうり作り
15	火	
16	水	
17	木	着物地から帽子作り
18	金	
19	土	休館日
20	日	休館日
21	月	休館日（敬老の日）
22	火	休館日（国民の休日）
23	水	休館日（秋分の日）
24	木	
25	金	
26	土	休館日
27	日	休館日
28	月	
29	火	
30	水	

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

長野市にあるリサイクル業者N商事を視察して

仕事をしながらラジオを聴いていると、N商事のコマーシャルが流れてきました。「すべての廃棄物を再資源化」をモットーにしている会社です。

ごみ減量アドバイザーの視察研修に行きました。社員の方々が礼儀正しく出迎えてくださり、工場もきれいに掃除されており、ごみを扱っている会社とは思いませんでした。

環境、原料、管理の本部を置き、そこから金属やOA機器、食品、プラスチック、古紙、ビルの解体とありとあらゆるリサイクルを手掛けていました。

また、どうしても埋め立て処分しなければならない廃棄物も、ダイオキシンを低下させ汚染物質も除去して、小さく砕いて量を減らして最終処分場をできるだけ長く使うことにより、環境への負荷を軽減させる努力をしていました。

リサイクル困難と考えられている廃棄物の有効活用も研究されていて、これから益々ごみのごみでなくなる未来がくるのではと思います。

私も、まずごみを見たら、ごみと思わず、ごみの将来を考えてあげられたらと思います。

ごみは汚い物と思われがちですが、だからこそ『ごみはきれいな物』と思えるようなごみの出し方を、臭いがないよう「ごみってきれいなんだね」と意識が変わるようなごみの出し方をお願いいたします。

体験コーナー

空き缶のリサイクル

牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします(申込不要)。

生ごみ処理基材「ぱっくん」は、4月1日から、無料で配布しています。生ごみを燃やさず、有効活用しましょう。御協力ください。

“焼却炉がギブアップです！！”



わくわく講座(参加費各回100円) 託児は御遠慮願います。
申し込みは9月1日(火)以降、電話でエコ・ハウスへ(受付は電話のみ)。

布ぞうり作り(定員10名)

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古した木綿のシャツ、浴衣、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

日時:9月7日(月)14日(月)午前10時~午後3時(2回コース)

持ち物:ものさし(30cm)、布用はさみ、昼食

材料費:30円。材料は各自、手持ちの布を持参してください。

(浴衣、シャツ、布団カバー等ほどいて、布を5~6cm幅に裂いて持ってきてください。)

着物地から帽子作り(定員8名)

不要なものがリサイクルやリフォームで生まれ変わる楽しさを体験しませんか。

日時:9月10日(木)17日(木)午前10時~午後3時(2回コース)

持ち物:着物(ほどいて)、裏用布、裁縫道具、型紙用紙、昼食

諸経費:1回100円

材料費:200円

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 23-5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/haiki/kurashi/gomi/eco-house/>